

**P** Insect Killer  
**PROMOTE**

光センサー内蔵

# 電撃ムシ殺虫器

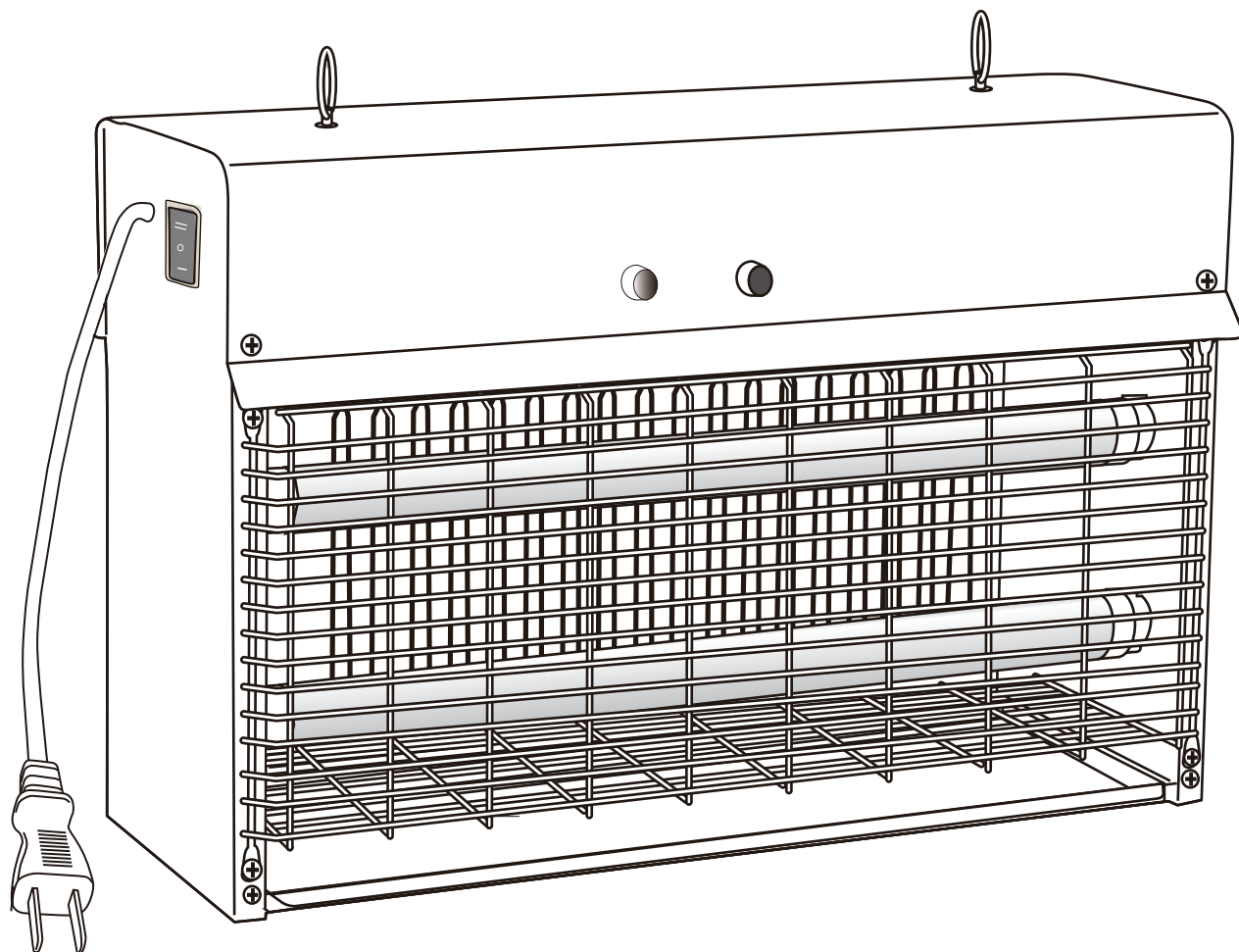
(光触媒膜付き蛍光ランプ)

## 取扱説明書 PC-020A

この度はプロモート（株）の電撃ムシ殺虫器をお買い上げいただき、誠に有難うございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただいた上、本製品の性能を充分にご理解いただき、正しくご使用下さい。

この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。販売店が所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管して下さい。

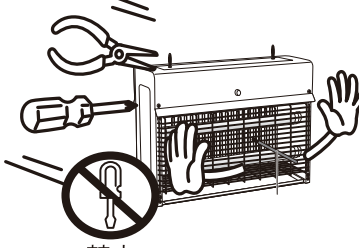


# 安全上のご注意

## ⚠ 警告

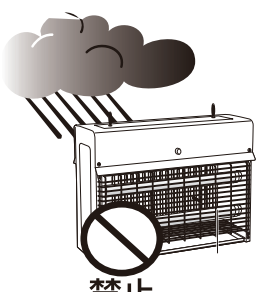
本器を安全にご使用頂くため下記の事項を必ずお守り下さい。取扱を誤ると想定出来ない事故が発生することがあります。

この取扱説明書は、シーズン前の確認や保守点検の時に読める状態にして大切に保管して下さい。

- 

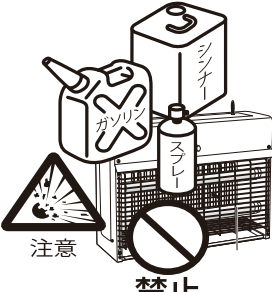
**禁止**

●通電中、ドライバーや針金等で電撃格子に触れないで下さい。



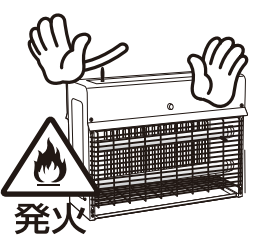
**禁止**

●直接雨や水滴などがかからないところに設置して下さい。






**注意**  
**禁止**

●引火性のあるものの近くでは使用しないで下さい。爆発や火災の原因となります。



**発火**

●ガスレンジの上など高温になる場所には設置しないで下さい。

 <b>感電</b>	<p>①本器がONの状態では金属や異物をいれないで下さい。</p> <p>②捕虫蛍光管交換の際は必ずゴム手袋着用のごこと。</p> <p>③掃除の時、格子部に素手を触れないように必ずゴム手袋を着用のごこと。</p> <p>④お子様の手が届くところに設置しないで下さい。</p> <p>⑤雨のかかる屋外では絶対に使用しないで下さい。</p>
 <b>発火</b>	<p>①虫の死がいは早めに捨てて下さい。</p> <p>②電源コードを無理に折り曲げたり引っ張ったりしない。</p> <p>③電源プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行って下さい。</p> <p>④異常なスパーク音等、本器に異常がある時は使用しない。</p>
 <b>禁止</b>	<p>①ご自分で修理や分解をしないで下さい。</p> <p>②改造は絶対にしないで下さい。</p> <p>③AC100V電源以外は使用しないで下さい。</p> <p>④電撃殺虫器以外の用途に使用しないで下さい。</p>

※電球交換や掃除の際に必ずゴム手袋を着用し、電源プラグを抜いてから行いで下さい。

## ⚠ 注意

- ①通電中、電撃格子には手を触れないでください。
- ②電撃格子は時々清掃してください。汚れがひどいと、虫が電撃格子に触れても死なない場合があります。(電源は必ず切ってください。)
- ③本器に殺虫剤や他のエアゾールガスなどを吹きかけたりしないでください。
- ④シーズン終了後は殺虫器をきれいに清掃してください。より長持ちします。

# 特長

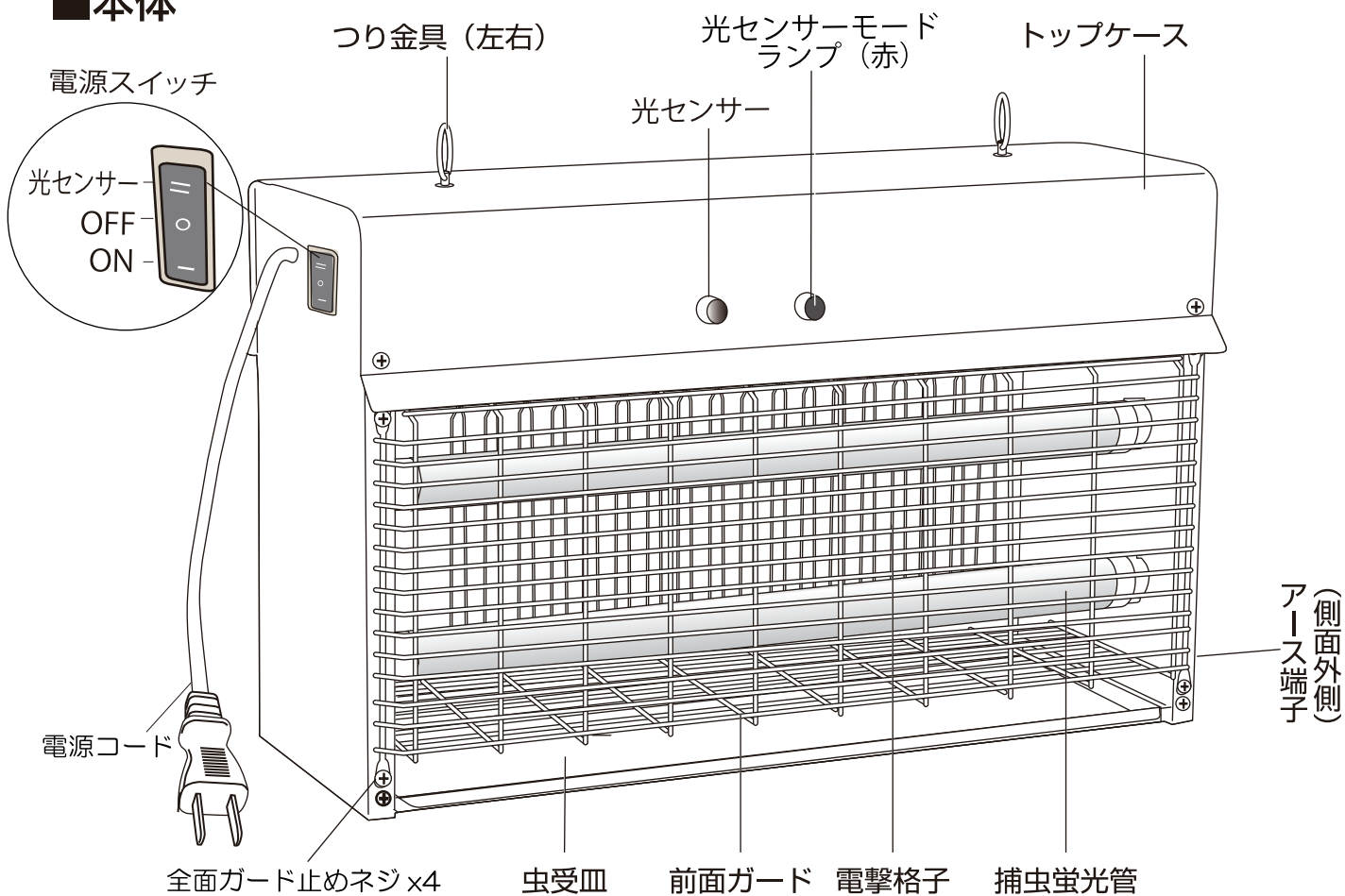
光触媒付き捕虫蛍光管採用。

光センサー内蔵で、暗くなると自動点灯、明るくなると自動消灯する省エネ。

- 本器は薬剤を一切使用しないで、害虫の好む光の波長で虫を誘い、瞬間的にショック死させる人畜無害の画期的な殺虫器です。

# 各部の名称

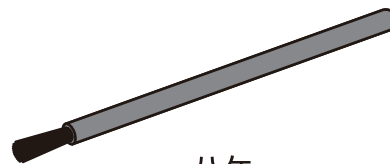
## ■本体



## ■付属品



つり用チェーン  
本体のつり金具に取付けて下さい。



ハケ  
格子に付いた虫を落として下さい。  
前ガードを外す必要はありません。

## ■電源スイッチ操作方法 (光センサー / OFF / 常時 ON を切替できます)

光センサー：センサー内蔵で、暗くなると自動点灯、明るくなると自動消灯します  
光センサーモードでは、表示ランプが赤く点灯します。

電源 OFF：使用しない時に節電のため、本器の電源を切ることができます。

電源 ON：常時点灯します (センサーモードより捕虫蛍光管が長持ちします。)

# 仕 様

品 名	電撃ムシ殺虫器 PC-O20A	参考有効面積	90~130㎡
自動点灯明るさ	約5~25Luxで点灯	電源コード長さ	約1.8m
使用電源	AC100V 50/60Hz	本体サイズ(mm)	約幅395X奥行148X高320mm
2次電圧/電流	2200V/5mA	本体質量	5.0kg
捕虫蛍光管	10W×2本(BLタイプ直管)	付属品	ハケ、つり用チェーン
消費電力	25W	消耗品	捕虫蛍光管 (市販品番FL-10BL×2本)

※改良等のため予告なく変更する場合があります。

※参考有効面積は、周囲の状況や虫の種類で大幅に差があります。

消耗品の入手と交換は、本書を持参して電気店にご相談ください。

入手できない場合は、お買い上げ店又は弊社各支店にご連絡下さい。

※蛍光管など消耗品は補償対象外です。

## 設置上のご注意と使用方法

この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で本器を使用しないこと。

この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

納屋、厩舎及び類似の場所での使用には適していない。

- 1.本器は床面上より1.8m以上で、手の届かないところに設置してください。
- 2.出入口から3~5mの場所に設置すれば効果的です。
- 3.他の器物からは30cm以上離してください。
- 4.揮発性引火物のあるところでは使用しないでください。
- 5.D種接地工事（アース）を行ってください。アース端子は「各部の名称」をご覧ください。  
アースの工事は電気店にご相談下さい（有料）
- 6.湿気が多い場所や水分のかかる場所への取り付けは避けてください。
- 7.電源は100Vです。電源スイッチで電源を光センサー/OFF/ONに切り替え下さい。
- 8.付属の吊下げチェーンをかけて吊り下げてください。高さの調節はチェーンで行ってください。  
電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
- 9.本器は屋内用です。雨のかかる所や、湿気が多い場所では使用しないで下さい。
- 10.電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにし、捕虫蛍光管がつき電撃格子に高電圧が発生します。電源スイッチをOFF、まだ前ガードを外しますと電気が切れます。
- 11.光センサーモード：赤ランプ点灯します。（常時ONの時赤指示ランプが付きません）。  
周囲が暗くなると蛍光管が点灯します、明るくなると蛍光管が消灯します。

ご注意：

前面ガード安全スイッチは必ず前ガードの下にセットされたことを確認下さい。

前面ガードが正しくセットされていない場合は点灯しません。



# 消耗品の交換方法

本器の捕虫蛍光管は、消耗品です。ご使用中に捕虫蛍光管の両側が黒くなりますと、間もなく寿命です。出来るだけ早めに、交換されることをお勧め致します。

尚、捕虫蛍光管が点滅状態の時は、電源プラグをコンセントから抜いて交換して下さい。長時間放置しますと寿命を早めると共に、故障の原因にもなります。

交換の際、電源コンセントから本器の電源プラグが抜いてあることを確認して下記の要領で交換して下さい。交換が出来ない方は電気店または、弊社にご依頼下さい。(有料)

交換用蛍光管は、一般電気店でお買い求め下さい。(市販品番FL-10BL×2本)

入手出来ない場合はお買い上げ店にお問い合わせ下さい。

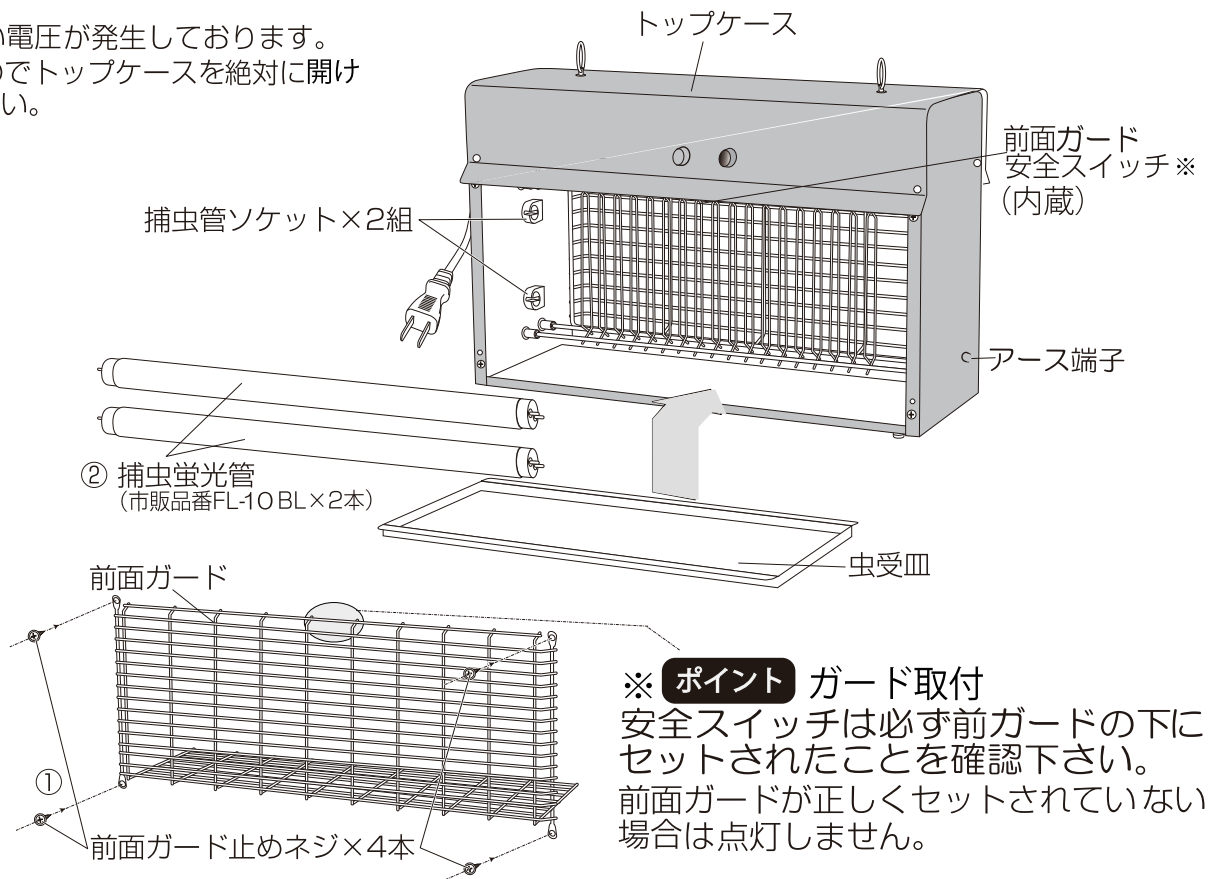
※電源コード破損時は弊社にて有償交換させていただきます。

## 捕虫蛍光管の交換

トップケースを開けずに、前ガードを外して下記①、②の手順で交換してください。

ご注意：

- 非常に高い電圧が発生しております。  
危険ですのでトップケースを絶対に開けないで下さい。



## 捕虫蛍光管の交換

蛍光管交換の際に、トップケースを外さないでください。

①前面ガードの止めネジ4本をプラスドライバーで外してガードを取外します。

②捕虫蛍光管ソケットから一般の直管タイプの蛍光灯と同じ要領で交換してガードを取り付けて下さい。

ガード取付 **ポイント** をご参照下さい。

- 交換作業の際に電動ドライバーのご使用は避けてください。ネジが潰れる恐れがあります。



**警告**

捕虫蛍光管の交換は本紙を提示の上、電気知識がある方又はお近くの電気店にご依頼下さい(有料)。弊社でも有料交換させていただきます。

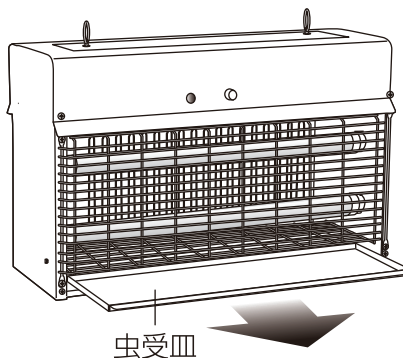
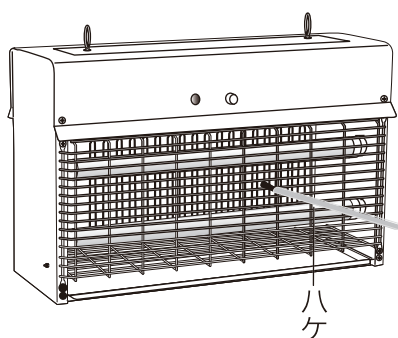
# お手入れと保管について

捕虫蛍光管交換や掃除の際に必ずゴム手袋を着用し、電源プラグを抜いてから行いで下さい

## ■日常のお手入れ

●付属のハケで電撃格子についた虫を落とし虫受皿にたまった虫を捨てて下さい。

※前ガードを取外す必要はありません。



## ■汚れがひどい時

●汚れがひどい時は、「消耗品の交換」の項を参照にして前ガード・捕虫蛍光管を取り外して、乾いた布で汚れを落として下さい。

※電撃格子の掃除は、損傷することがありますので、金属ブラシなどは使用しないで下さい。

## ■本体外側

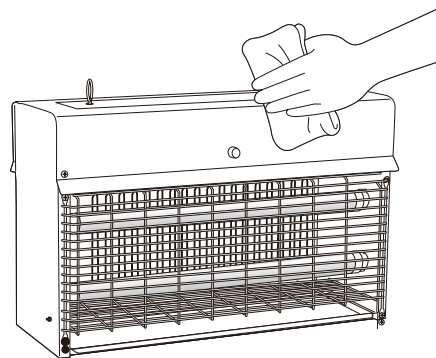
●本体外側の汚れは台所用洗剤(中性洗剤)を水で薄めてやわらかい布に含ませ、よく絞って本体の汚れを拭き取った後、から拭きして下さい。

※ご注意：本体の汚れはブラシ等でこすらないで下さい。



注意

ベンジン、シンナー、その他の溶剤、みがき粉は絶対にご使用にならないで下さい。傷、変色、ヒビ割れの原因になります。



## ■本器を長期間ご使用にならない時

●お手入れの後、よく乾かしてからお手持ちの箱に入れるかポリ袋をかぶせ風通しの良い場所に保管して下さい。

# お願い

●本器は虫が好む波長の光により周囲にいる虫を集め電撃格子に虫が接触することで感電ショックをさせる方式のものです。

●光を好まない種類の虫は殺虫効果が低くなります。あらかじめご了承下さい。

# 故障かな?と思ったら

## ■修理を依頼される前に下記の項目をご確認下さい。

### ●捕虫蛍光管が点灯しない。

- 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか? 電源スイッチをONにしていますか?
- ガード安全スイッチが作動していませんか?

### ●光センサー(赤ランプ)は点灯するが捕虫蛍光管が点灯しない。

光センサー：センサー内蔵で、暗くなると自動点灯、明るくなると自動消灯します

- 捕虫蛍光管の寿命。シーズン前に捕虫蛍光管2個共の交換をお勧め致します。
- 捕虫蛍光管の緩み。

前面ガードとトップケースをあけて交換又は点検をして下さい。

### ●捕虫蛍光管が点灯しているのに殺虫しない

- 周囲に虫が集まらない。

周囲が明るい時や本器より明るい照明器具があると集まりにくくなります。

- 一匹も殺虫しない時は高圧が発生していないことが考えられます。

お買い上げ店又は弊社に修理依頼をして下さい。

## ■コンセントへの電源接続が正常で捕虫蛍光管が点灯しない時大変お手数ですが、下記のご確認をお願いします。

本器は捕虫蛍光管交換の際の感電防止のために、前面ガード安全スイッチがあります。このスイッチが入って無いと通電しません。また、輸送時の振動等でスイッチレバーが外れることがあります。

### ●前面ガード安全スイッチの確認

正面、通電ランプ下の安全スイッチレバーが前面ガードから外れている。又はスイッチレバーを確実に押ししていない。

前面ガード止めネジ4ヶ所を外して、スイッチレバーを押さえるように前面ガードを取付けて下さい。

以上の確認をしても捕虫蛍光管が点灯しない時は、大変お手数ですが今一度、取扱説明書の記載事項をご確認の上ご購入店又は、弊社までご連絡下さい。



**警告**

清掃や点検の際は、感電防止のため電源プラグを抜いて下さい。  
直接電撃格子に触れないで下さい。